

11 月 14 日：VN 指数は大幅安 (VN-Index -1.14%)

- 本日の VN 指数は小幅に上昇して寄り付いたものの、すぐに売り方優勢の展開となり前日終値を下回って推移した。
- 下落圧力は銀行、金融、素材セクターに広がり、マーケットの重しとなった。
- 売り方の動きは後場でも引き続き強く、さらに下落幅を拡大したまま本日の取引を終えた。
- ほぼすべてのセクターにわたって軟調な動きが広がったことで大引け直前の更なる下落が呼び起された。
- 82 銘柄が上昇、284 銘柄が下落、62 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 5.2%上昇し、16.1 兆ドンとなった。

VN30 指数が相場の重石 (VN-30 -1.33%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、5 銘柄が上昇し、23 銘柄が下落。2 銘柄が変わらずとなった。
- 下落は SSI (-2.95%)、HPG (-2.77%)、STB (-2.69%)などに広がった。
- 上昇した銘柄においてはどれも小幅高にとどまった。

セクター・個別株の動き

- VHC (-0.27%)は 2024 年 10 月の業績を発表した。米国とカナダからの需要が増加し、パンガシウス部門（前年同月比+70%）、その他製品部門（同+42%）となった。これにより同社の売上は 1.2 兆ドン（同+59%）を記録した。
- CTR (-3.84%)は 2024 年 10 月の業績が売上 1.25 兆ドン（前年同月比+11%）、純利益が 6,200 億ドン（同-7%）となったことを明らかにした。これにより同社は今年度の目標をそれぞれ 82%、81%達成した。
- 外国人投資家は 9,440 億ドンの売り越しとなった。売り越しは FPT (-1.31%)、VPB (-1.81%)、MSB (-0.85%)の 3 銘柄に集中した一方、買い越しは銘柄ごとに分散した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。